

## 「令和5年度 第2回 宮原小学校学校運営協議会」の記録

◎日時・場所：令和5年11月10日（金）10：00～ 於：第2会議室

◎出席者：委員12名・委員代理2名

◎欠席者：2名

◎記録者：教頭

### 1 委員長あいさつ

- ・公民館子ども祭りを関係機関、地域、PTAの協力により開催することができた。感謝申し上げる。
- ・子どもたちは宝物。この会は、宝物である子どもたちをみんなで育てていくための協議会である。本日も、よろしく願いたい。

### 2 諸連絡

- ・教頭より、学校評価、「宮原小みんなのやくそく」見直しの提出方法について説明をした。無記名でよい。持参かFAXにて御提出をお願いしたい。

### 3 学校の取組について（学校教育目標の視点から）

- ・教頭より、パワーポイントを用いて教育活動の写真、内容紹介をした。

### 4 挨拶の現状について（児童より宮原小の成果と課題を発表）

- ・児童会副会長 宮本さんより、元気に挨拶できる子が多い一方で、朝の挨拶に元気がない子や自分から挨拶をすることができない子もいるといった課題が報告された。
- ・児童会会長より、挨拶を推進するために、挨拶はお互いがすることで成立するものであることを全校児童に伝えること。地域の方が、身近な存在になることが必要である。防犯ボランティアはどのようなことをしている人なのかを知らない子もいる。そのことを伝えていくことが大切だと考えていると意見があった。地域と寄り添って、挨拶を充実することができたらと考えていると話があった。
- ・挨拶は、社会人としての基本中の基本であること。子どもたちからの考えを聞くことができ感動したとの話があった。
- ・「どうすれば挨拶してくれる人だなと思いますか？」という質問があった。児童会会長より「1年生にしては、立ってくれる人としか認識がないかもしれない。感情的に挨拶してくれると印象づけることもできるのではないか。」と回答があった。
- ・ありがとう集会を1学期にして、ボランティアさんの顔等を周知をしてもよいのではないかと意見をいただいた。
- ・下校時に、声をかけたら怖いと言われることがある。ベストを着ていないと、不安がられることもあるという現状報告をいただいた。
- ・「子どもたちから不審がられても声はかけたほうがよいですか？」と質問があった。児童会会長より「地域の方から声をかけられているという認識はあるので、していただきたい。」と回答があった。

## 5 熟議『挨拶のさらなる推進についてできること』

- ・教頭より、本日の熟議で何か具体的な取組を決めていきたいという方針と進め方の説明があった。  
11:25よりグループからの発表をしていただく旨を伝えた。

### <グループ① 報告>

- ・挨拶が返ってくるというようになったという意見もあった。低学年は、高学年からの働きかけがないと、挨拶を返すのは難しいのではないかと。緑色のベストを着ているので、地域の人という認識はあるが、声を出すまでは難しいのではないかと。提案として、通学班などで、上級生から地域の人たちに挨拶していこうと声をかけていくことで、低学年の子たちも挨拶を恥ずかしがらずにできるのではないかと。

### <グループ② 報告>

- ・挨拶の基本「おはよう」「ってきます」「いただきます」「ありがとう」を大切にいていく。見ず知らずの人との挨拶は難しいので、交流の場を設けていく必要がある。例えば、イベントで一緒に遊ぶ。宮原中学校では、みやはらまつりのお神輿で地域と学校が結びついている。家庭科の授業で、地域の方を招いて教えていただくなど。交流を図ることで挨拶が充実するのではないかと。

### <グループ③ 報告>

- ・挨拶は、どこの家庭、地域でもあがってくるテーマである。家庭が子どもの成長を促す第一条件。コミュニケーションは家庭が第一。家庭で、子どもの話をよく聞いてあげる必要がある。大人が、子どもの顔を見て話を聞くことが大事。安全のためにも暗くなってきたら早めに家に帰る。

### <教頭より、学校で継続して取り組めることを報告>

- ・小・中合同あいさつ運動
- ・児童会が中心となったあいさつ運動（月1回程度）
- ・通学班での上級生からの声かけ
- ・家庭でもこれらに取り組めるよう、学校だより等で周知していく。

## 6 校長あいさつ

- ・本日の朝、救急対応があったため、遅参したことの報告と謝罪。
- ・ケガの防止など安全、体力向上についても考えていく必要があると感じている。
- ・挨拶の推進をするために、学校でも児童会を中心に挨拶運動を進めていく。今日いただいた意見等を踏まえて、さらに挨拶が広がるように指導していく。今後もよろしく願いたい。

## 7 学校評価について

- ・校長より、資料6～14ページを参照に、学校評価についての説明をした。
- ・評価できない、評価しづらいものについては、評価しないで結構であることを伝えた。
- ・学校自己評価システムシートについては、第3回に評価していただきたい。

## 8 諸連絡

- ・教頭より、令和6年2月13日（木）の午前中を予定していることを伝えた。また、「宮原小みんなのやくそく」見直しについて。
- ・教頭より、交通指導員の募集をかえることを伝えた。

## 9 その他

- ・委員より、地域の方より入電があった、セブンイレブンさいたま宮原4丁目店付近の交差点にカーブミラーを設置してほしいという話があった。岸文夫様より、くらし応援室に報告していただけるとお話があった。
- ・委員より、交通指導員の推薦について、はっきり言って該当者がいない状況である、つばさ小学校学区においてもいない状況であるとの話があった。また、子どもたちが安全に登下校を見守ることが本務なのに、それ以外のイベントが多くなってしまいやり手がいない状況であるとの話もあった。